

古野電気(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 古野電気は1948年に世界で初めて魚群探知機の実用化に成功して以来、船用電子機器分野において、独自の超音波技術と電子技術を元に数々の世界初、日本初の商品を提供し続けている。その技術を活かし、全世界の大型商船から小型プレジャーまでの幅広い市場に船用電気機器を提供し、世界No.1の船用電子機器メーカーとして、航海の安全、安心に寄与している



計画の概要

- 自動運航システム(=自律航行システム)の要素技術開発に取り組み、自律航行関連システムの市場へ早期参入することを目指す。
- 自社製品の義務装備品と自律航行システムを高いレベルで融合させることによりユーザーの利便性のよい航海システムを提供し、また、自社製品以外の機器を含めた自律航行システムをエンジニアリングできる能力を獲得することを目指す。



<計画実施期間> 2023年3月～2028年2月

<実施場所> 古野電気(株) 本社(兵庫県西宮市)、三木工場(兵庫県三木市) 等